

平成 28 年 10 月 21 日

お客様各位

株式会社テクノハウス
プロオーディオ課

音声コーデック不具合報告書

APT 社製音声コーデックで発生している不具合についての報告を致します。

対象となるコーデック

APT IP/ISDN CODEC (旧名 WorldCast Equinox)
WorldCast Astral

R3. 22 以前のバージョンがインストールされている場合に以下の不具合が発生する可能性があります。

●LR 反転不具合

症状について

エンコーダー側に入力されたステレオ音声が発音側で、極稀に一時的に Lch/Rch が反転する。

原因について

コーデックの内部で音声のエンコード/デコードを行う DSP デバイスが不具合の原因となることが判りました。DSP デバイスの供給メーカーからは、不具合報告および、その対策方法が公開されております。

対策について

不具合の対策版ファームウェア「R3. 30」へファームアップすることにより問題が解決します。

対策版ファームウェアでは、DSP デバイスメーカーが公開した対策方法および、LR 反転を検知・修正する機能が加えられています。

※原因と対策についての技術的な情報は別紙の補足をご参照ください。

●接点誤動作

症状について

エンコーダー側に入力される接点ステータスがデコーダー側で正しく出力されない。

原因について

コーデック内部で接点ステータス情報が誤ってリセットされることにより、エンコーダー側での接点入力の誤検知および、デコーダー側での接点出力の誤動作が発生していました。

対策について

不具合の対策版ファームウェア「R3.30」へファームアップすることにより問題が解決します。

対策版ファームウェアでは、不具合の発生原因となる接点ステータス情報が誤ってリセットされる点を改修しております。

以上